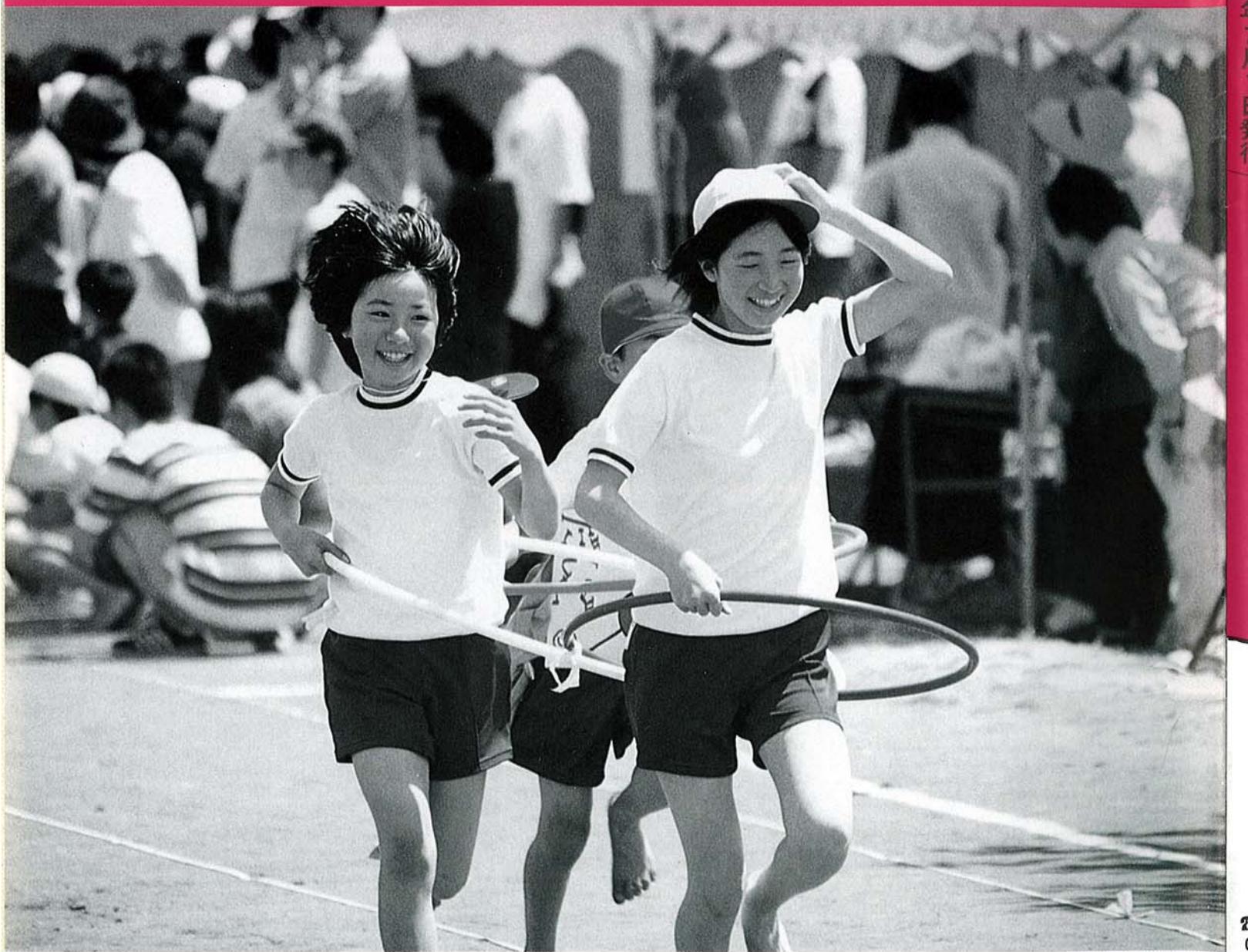


良寛の里

広報 わしま



この笑顔
いつまでも

1999 No.317
7

▲5月30日桐島小学校大運動会

広報
わしま
7月号
平成11年7月1日発行
発行 和島村役場 編集 企画観光課

〒949-4511 新潟県三島郡和島村大字小島合3434-4
☎ 0258-74-3111 FAX 74-2791

◆相談指導員	(1)	2名
◆採用職種	(2) 看護婦(士)・準看護婦(士)	2名
	(3) 準介護職員	3名
	(4) パート介護職員	2名
	(5) パート運転員	2名
①	7時～12時	1名
②	16時～21時	2名
①	7時～12時	2名
②	16時～21時	3名

老人保健施設でらどまりのデイ
ケア棟増築・増床のため次のとお
り職員を募集します。

- ◆相談指導員
- ◆採用職種
- (1) 相談指導員
- (2) 看護婦(士)・準看護婦(士)
- (3) 準介護職員
- (4) パート介護職員
- (5) パート運転員
- ① 7時～12時
- ② 16時～21時
- ① 7時～12時
- ② 16時～21時

心がある人(男女は問いません)
◆申込期間
平成11年8月25日まで
◆採用年月日
平成11年12月1日
◎申込み・問い合わせ先
老人保健施設でらどまり (寺泊
町大字下桐850-1)
TEL 0256-97-3200

社会福祉に役立ててほしいと村
社会福祉協議会に次の方よりご寄
付をいただきました。
厚くお礼申し上げます。

善意をありがとうございます

年齢は特に問いません。中高年で
も健康、明朗で高齢者福祉に強い関

心がある人(男女は問いません)

◇お詫びと訂正◇

広報6月号の16頁「ぼく
のわたしの先生」のコーナー
で学年に誤りがありました。
また、19頁の人権擁護
委員さんのお名前に誤りが
ありました。ここに深くお
詫びし訂正いたします。

正 岸田小学校3年生
島田小学校4年生
誤 小林哲也さん



人口の動き

5月末人口
人口 5,257人 (-9)
男 2,547人 (-3)
女 2,710人 (-6)
世帯数 1,293世帯 (-3)
() 内は前月比

ガラスの置物や小瓶を並べたり、写真立てをガラス製にかえたりして、インテリアにガラス素材を取り入れると部屋の雰囲気が変わります。江戸風鈴や、昔懐かしい球形の金魚鉢など和風のガラス器も涼しさを感じさせてくれます。金魚鉢には、金魚の代わりにピーチ玉や水中花などを入れてもきれいです。

食事ときは、ガラス器をテーブルの主役にするだけで夏のインテリア効果は十分です。ポイントは、異なる素材のものと組み合わせること。そうすることでき、ガラスの美しさ、涼しさがひきたちます。

例えば、カップに漆のコースター、グラスに竹細工のマット、

夏を涼しく演出する



てください。
洗った後のガラス器は、水気を拭き取らず、布の上に伏せて自然乾燥させ

暑い夏。でも、目から「涼」を感じることもできます。ガラス製品を利用するのもそのひとつ。透明感があり、見るからに涼しげなガラス製品を利用して、過

クリスタルガラスのサラダボウルの下に色鮮やかな日本手ぬぐいを敷いたりすることで、和風の涼味が楽しめます。洋風にアレンジするなら、アルミ、コルク、素焼きなどの素材と組み合わせれば洗練された涼しさを演出できます。

美しい細工を施したガラス器は、テーブルウェアに最適ですが、汚れています台無しです。

普通に洗っても表面がくもつて見えたり、凸凹部分に汚れが見えたりするようなら、酢水にしばらくつけてから柔らかい布やスポンジで軽くこすり、ぬる湯で洗い流します。こうすれば、ガラス器のくもりも黄ばみもきれいになります。

特集

家庭教育を考える

子供と正面から向き合つて
大切な事をきちんと教える
それが親の責任です



学校に何も問題がないとは思いません
しかし、家庭や地域で取り組むべき課題は
それ以上に多いのではないか
一人ひとりが関心を持って
そして、かかわりあっていくこと
教育を人ごとと思わず

将来の和島村、将来の日本を担う人づくり
という観点で取り組んでいくことが
大切なではないでしょうか
みんなが自分の問題として考へること
そこからが始まりです

と努力、辛抱を必要とし、日々積み重ね
ていくものではないでしょうか。人が人
を育てるのだから、当然一人の力で到底
できるものではありませんし、地域や学
校、そして家庭がしっかりと手を結んで
子供たちを育んでいくものだと思います。

ゆとりある教育のために

総合的な教育は、学校での教科教育と
地域や家庭での生活をしっかりとつなぐ
ことが重要です。

家庭でのゆとりがないがために教師に
全てを押しつけてはいませんか。教師も
時間にゆとりがなくなり、気持ちにも
ゆとりがなくなり、結果として、そのし
わ寄せが子供にいくと悪循環が始ま
ります。子供たちの多くの問題と向き合
わなくてはならない先生にゆとりがなけ
れば、ちょっとした子供たちの変化、ク
ラスの変化を見落としてしまうことにな
り、いじめや不登校へとつながっていく
のではないでしょうか。

子供に目を向け、地域・学校・家庭が
それぞれの役割を認識し、学校だけが教
育の場という考え方を捨てなければなり
ません。

総合的に一人の人間を教育するには、
子供は教師だけが教育するという間違つ
た概念を捨て、地域や家庭が協力するこ
とが必要ではないでしょうか。

大人は子供たちに何を伝えるべきか

では、私たち大人は子供たちに何を伝

いまこそ育てたい 子供たちの豊かな人間性



えるべきなのでしょうか。「何をやつて
もツマラナイ。だつたら楽なほうがいい」
今の若者たちの心をこんな悲観的なもの
の見方が覆っているような気がします。
しかし、大切なのは、どんな環境にあ
つても、夢と希望を自ら見つけ、そして
それに向かって自分を駆り立てて努力す
ることではないでしょうか。それこそが、
生きしていく喜びを感じさせてくれる唯一
の方法なんだということを、いまこそ大
人や学校や社会が、しっかりと子供たち
の心に根づかせる事こそが、今、大切な
ことなのでないでしょうか。

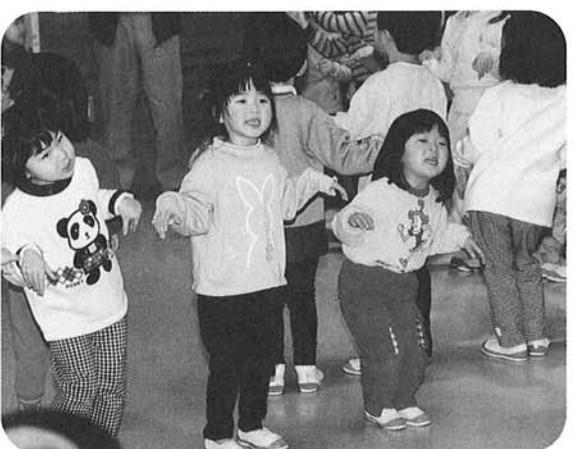


の在り方という点はどうでしょうか。
温故知新という言葉があるように、昔
に学ぶべき点というのが、現在の私たち
の周りにはたいへん多いように思います。

自分で得になるもの以外は無意味とい
う考えがはびこっている現代。来るべき
21世紀は福祉の時代といわれている中で、
もっと広い視野で物事を考え、思いやり
の心を育てていくような教育が求められ
ています。

子供の成績や学歴だけにこだわり、大
切なことを忘れていませんか。心の大き
な、おおらかな人。困った人や悩んでい
る人がいたらそっと手をさしのべてあげ
るくらいの器量を持つた人。建前だけの
教育を重視するあまり家庭教育をないが
しろにしてきた「ツケ」は大きいように思
います。

学校に対応を求める前に、そして教師
に問題があるとする前に、親として何を
すべきかを考え、行動していかなくて
は何も変わらないのではないでしょうか。



子供たちの考え方や悩みを受けとめてあ
げられる家庭環境。素直な気持ち、おお
らかな気持ちを育てるための家庭環境を
築くために。
そして、考えてください。人間づくり、
社会づくり、国づくりの原点は家庭教育
にあるということを――。

ますます複雑多様化する現代社会において、教育もまたその影響から、いじめや自殺、不登校といった多くの問題を抱えています。社会のめまぐるしい変化に伴い家庭教育の在り方が問われている現在、私たちは家庭教育について今一度考えを改めなければならない時期にきています。次代を担う子供たちが心豊かな人間に育つてほしい。それは家族だけでなく、学校、地域、社会全体の願いです。そして、子供たちの「心の教育」の重要な事が叫ばれているいま、私たちは、子供たちに何を、どう伝えいくべきなのでしょうか。今月号では、家庭教育について皆さんと考えていきたいと思います。

家庭環境の変化

昨今の核家族化によって、家庭環境・
地域環境は昔とはかなり異なってきて
ます。一昔前のような地域のつながりや、
家族の絆が薄れてきているように思いま
す。

昔、大家族の家庭では子供も重要な働き
手でした。兄弟も多く、兄や姉が下の
兄弟の面倒も見るというふうに、家庭教育
の一端を親の変わりに兄弟が担つてい
た時代もありました。家族みんなで家や
家庭を支えていたし、家族がかかわり合
つて生きていた時代でした。

しかし、経済成長が進み家庭環境・社
会環境の変化によって学歴社会、男女平
等と、いろいろな面で昔と状況が変わっ
てきています。女性の社会進出や子供た
ちの塾通いといった様々な要因によつて
家族とのかかわりもしだいに減少してい
きました。

教育過程において一番大切な物が失わ
れてしまつたように思います。

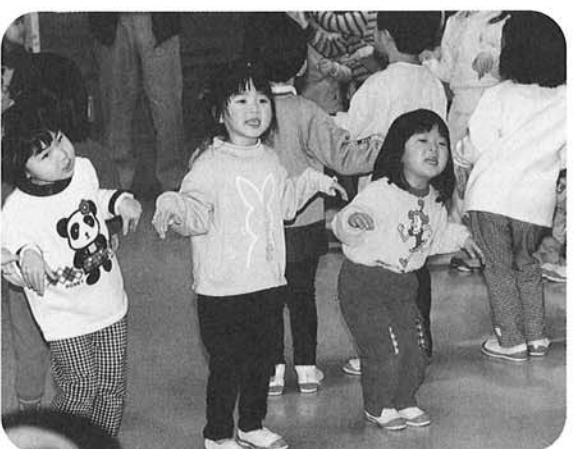
教育とは当然のことながら、一朝一夕
でできるものではありません。長い時間
で育児に対する自信喪失の広がり、しつけ
の放棄なども最近の傾向として見受けら
れるようです。

教育とは、親の責任であり家庭で行
うべきものでした。しかし、昨今の家
庭環境の変化による核家族化の進展、そ
して両親共働きという現状で親子の触れ
合いは薄れ、家庭教育にかける時間も減
少し、その役割はしだいに学校へと移行
していったようになります。

昔はどこ家庭でも「よそ様に迷惑を
かけるな」というしつけをしていました。
しかし、親もまた祖父母によって教育され
人前の親になつてきました。しかし、核
家族化が進んでいる現在ではそれも次
第に難しくなっています。家族の触れ合
いが薄れ、しつけまでもを学校に依存し
てしまう親がいることもあります。

また、家庭において過保護や過干渉、
育児に対する自信喪失の広がり、しつけ
の放棄なども最近の傾向として見受けら
れるようです。

しつけは家庭が主役



みんなはどうお考えですか？

教育に関するアンケート調査集計結果

このアンケート調査は、3月5日に行われた「家庭教育研修会」の時に皆様にご協力いただきたもので、とても貴重なご意見です。アンケートにお答えいただきました皆様に対し厚くお礼申し上げますとともに、この度の特集「家庭教育を考える」が村民の皆様から教育について少しでも関心を持ってもらい、これからよりよい方向性を見つけるためのきっかけになればと考えています。

あなたが家庭教育で重要なとと思う点は何ですか？

- ◆子供をほめることだと思う。
- ◆子供たちの生活や考え方方に、両親の生きざまが大きな影響を与えていたことを感じます。家庭を互いに尊重し、大切に考える気持ちが希薄になってきているのではないかでしょうか。特に、父親の存在についてそれを感じます。亭主達者で留守がよいとか、また母と子の結びつきの中で、父親を精神的に閉め出している風潮も感じられます。
- 一方、父親もまた、そのような雰囲気の中であるべき姿から逃避している面もあるのではないかでしょうか。夫婦がそれぞれの立場で協力し合い、暖かい家庭を築くことが家庭教育の根本だと思います。
- ◆お父さんが一番えらい人だという事は家族の中では大切な事だと思います。今の若い人達には少し薄れているように思います。

特集・家庭教育を考える

子供の教育の過程において何が一番大切だと思いますか？

- ◆いろいろな事を体験して、自分で考える力をつけるしつけ。
- ◆家でやるべきしつけと一対一の愛情。
- ◆親子のふれあい。
- ◆子供のしつけは大きくなつてからではなく、親の思うようにいかないため、やはり家庭教育というのは小さい頃からのしつけが一番いいかと思います。
- ◆忍耐力をつけること。
- ◆人を思いやる心。
- ◆夫婦及び義父母とのスムーズな関係と感謝の気持ち。そして、子供の気持ちに共感できる優しさと洞察力。
- ◆一番基本的な事ですが「命の大切さ」と「優しさ」がわかつてくれれば、それでいいと思います。
- ◆親の態度が子供に反映するので、親は大げさやかさない。自主性を重んじる。
- ◆親の態度が子供に反映するので、親は大げさやかさない。自主性を重んじる。
- ◆父親、母親の役割の中で、母はあくまで優しく、父は世の中の厳しさを教えてあげる事だと思います。
- ◆子供の話をよく聞いてあげる。
- ◆三つ子の魂百まで」という言葉があります。身につけるべき基本的な生活週間、

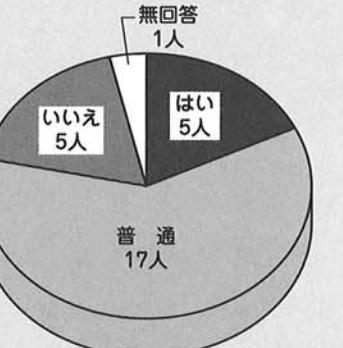
教育全般にわたって、思っていること、疑問に思っていること、悩んでいることなど、どんなことでも結構ですのでお書きください。

- ◆挨拶、礼儀、社会のルールなどの初步のしつけは、幼児期にこそしつかりと身につけさせるべきだと思います。また、心があれば形に表れる…の反面、形を身につけさせることによって、おのずと心にも通じるという面もまた心理だと思います。
- ◆現代は子供を育てる。昔は子供は育つものでした。あまり力を入れ過ぎないほうが良いと思います。
- ◆体験。
- ◆親がゆとりをもつて子に接する。
- ◆私が自分で経験してきたことです。が、教育というものは学校教育も大切ですが、まず家庭教育が人間を創り出す第一歩としてたいへん重要な役割を持つものと私自身思つており、自分の子供を教育してきました。
- ◆家庭・学校・地域それぞれの役割があると思うが、お互いの信頼関係が大切に育てられており、必要以上に子供が大事に育てられ過ぎないと思う。
- ◆成績ばかり良くても何もならない。
- ◆創造性を育てる。
- ◆ゆとりある心がかな子に育てたい。（感動する心を育てたい）
- ◆もつと一人ひとりの個性がほしい。
- ◆体験から考え反省し次のステップを踏み出せる力。
- ◆心を大切にすることだと思います。植物は添え木をしてやるだけで曲がりを直せますが、人間は心を持つています。子供の気持ちをいかにくみ取つてやれるかだと思います。
- ◆側面からのアドバイス。良くできた時、またもう少しと思つてもほめてあげる。

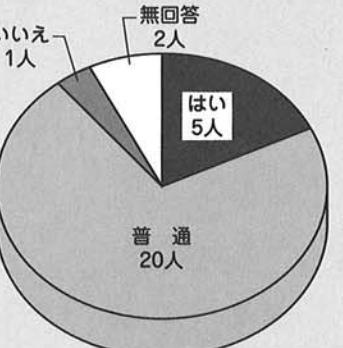
あなたはどう思いますか？

- ◆これから孫が育っていくために、もつと沢山の子供たち（友達）が近所にいてほしいと思います。そのため、若い世代が住みやすい環境にしてほしいです。
- ◆これから孫が育っていくために、もつと沢山の子供たち（友達）が近所にいてほしいと思います。そのため、若い世代が住みやすい環境にしてほしいです。
- ◆親が忙しくなりすぎている様に思います。私は「母親は家庭に帰れ」といったのです。母親が一番輝く場所は家庭の中だと思います。特に小さい子供にとって母親がそばにいるだけで安心感があると思います。その為に女性に対する社会の機構改革が必要なのではないでしょうか。

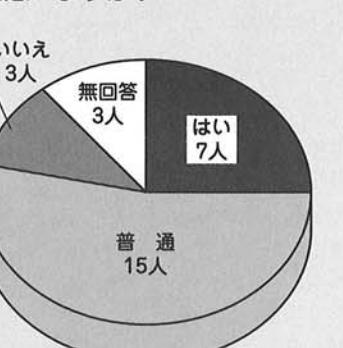
Q.あなたの家庭では子供の教育についてよく話しますか？



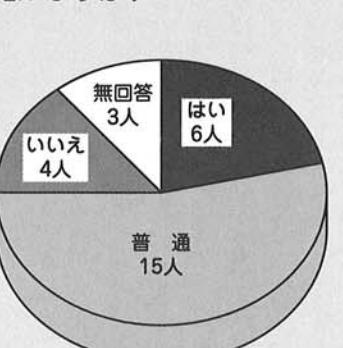
Q.あなたの地域では「近所のつながり」が強いほうですか？



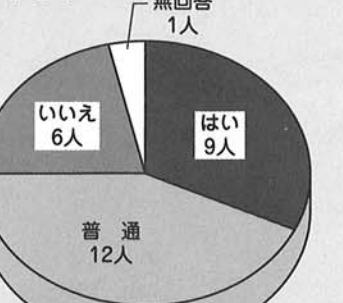
Q.子供のことをよく把握していると思いますか？



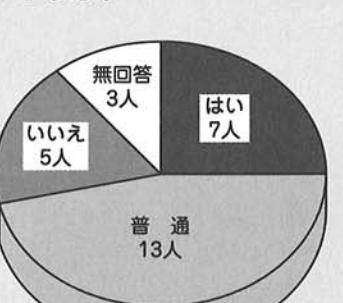
Q.子供のしつけに厳しいほうだと思いますか？



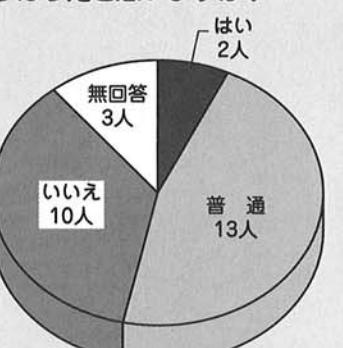
Q.あなたの家庭は、時間的・気持的のゆとりが多いほうだと思いますか？



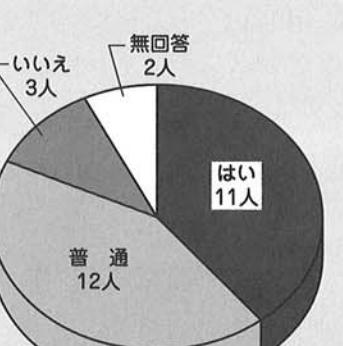
Q.あなたの家庭では、子供との触れ合いの時間は多い方だと思いますか？



Q.子供の成績についてうるさく言うほうだと思いますか？



Q.子供とよく話をしますか？



現在は、文部省の家庭教育、特に幼児期から心の教育が注目されています。とりわけ親子の心の問題や関係がスポットをあびてきています。

一昔前、子供の登校拒否や精神病といふのは母親の養育態度や性格が原因であるといわれた時代がありました。逆に最近では、父性の喪失や父権失敗などといわれる時代になっています。

昔から、家庭についてはいろいろと考えられてきましたが、現在に至っても様々な子供・親子の問題は無くなっています。

新しいものが出てきています。例えば、ADHD（多動症候群）。これは、落ち着きがないとか先生に注意されるとかんしゃくを起こしてしまいます。

子供のことで、最近増える傾向があります。ますます、家庭の問題・親子の問題・子供の心の問題が複雑化しているといえます。

しかし、ADHDや学級崩壊といった言葉の多用は、子供の問題をさがそうとする副作用を伴うのであまり有益とはいえない。私たちは、テレビや新聞で報道されるといつといつそんな目で見がちになりますが、「問題だ、問題だ」などとあまり騒ぎすぎないほうがよいでしょう。

日本の過去の家族の形が少し壊れてきているといえるでしょう。

お父さんとお母さんの関係がどのように子供に関係しているのか。父母の関係がうまくいかなくなることによつて、親

のストレスを子供に平行移動させてしま

う状況が発生します。これは一種の無言の暴力となってしまい、心理的・精神的な暴力といえるでしょう。親が正しいと思つて子供に押しつけていることも多いのではないでしょうか。遊ぶことよりも塾を優先したりとか。

子供のほうは自分の世界を壊されてい

るというはつきりとした認識を持てないままに、そして親に対しても言えないままに、この家はお父さんとお母さんの関係がぎしづししているという感覚にとらわれてしまいます。

そして、子供は親の期待に沿おうと頑張つてしまつのです。本来持つてゐる欲

求や本能を押し殺して。自分が親の言うことを聞いて「良い子」になれば、この家はもっと風通しが良くなるはずと子供なりの考へ適応にやつきになってしまいます。お父さんやお母さんの顔色を伺いながら。

小さいころからわがままを聞いてもら

うとか、心が寒い状態の時にしつかりと抱つこしてもらうとか、心のレベルでも

体のレベルでも、甘えたいときにそれを引き受けてしまうことは正常な心理の発達には必要なことなのです。

存在をまるごと認めてあげること。成績の比較や紙上の価値で判断せず、あなたは他ならないあなたであつて生きているだけで価値があるんだという感覚を認識しましょう。

軽い気持ち、そして油断は断じて禁物です。重大な死亡事故につながる飲酒運転。その先には悲惨な現実が待ちかまえていたということを忘れずに、自分に対する責任の重大性を認識しましょう。

「飲んだら乗るな 飲むなら乗るな」を忘れずに!

事故を起こしてからでは手遅れです。

守りつゝ交通ルール!

STOP!! THE 飲酒運転

毎年、多くの犠牲者が出る交通事故。その交通事故を少しでも減らしたい、減らさなければならないということで、和島村では交通安全協会や警察と協力して、年間を通して様々な活動を展開しています。和島村では平成10年に12件、与板警察署管内では170件もの交通事故が発生しています。一瞬の気の緩みが重大な事故につながります。ドライバー、歩行者双方が事故に遭わない、事故を起こさないよう交通ルールとマナーをしっかりと守ることが必要です。私たち自身を悲惨な交通事故から守つてくれるものは、それは正しい交通ルールとマナーです。

いきいき大学交通安全教室
お年寄りの交通事故を未然に防ごうと、いきいき大学では交通安全教室を開き交通ルールの徹底を呼びかけました。

保育所・幼稚園交通安全教室
駐在さん・交通安全協会婦人部、役場交通安全担当らが協力して、紙芝居や指人形を使って、交通安全についての指導を行いました。

桐島小学校交通安全教室
子供たちは駐在さんや交通指導員の指導の下、実際の通学路を使って、正しい自転車の乗り方や歩行者のルールを学びました。

夏の交通事故防止運動

~7月22(木)~7月31日(土)までの10日間~

スローガン

「さわやかに
ゆとりとマナーで
防ぐ事故」

高齢者を交通事故から守る 県民運動

~7月1(木)から
12月31日(金)までの6か月間~

高齢者の身になって、
思いやりのある、
ゆとりのある運転!



特集・家庭教育を考える

家庭教育研修会要旨 3/5

「最近の親子関係の難しさ」
講師／小林東氏
(柏崎市教育委員会・学校教育課・専門カウンセラー)

人生にいろいろな局面があるように、親子関係にもいろいろな局面があります。幼児期・小学校期・中学校期の子供と親。そして成人させた後の親子関係と、いろいろなステージがあり、それぞれに難しさがあります。

しかし、ADHDや学級崩壊といった言葉の多用は、子供の問題をさがそうとする副作用を伴うのであまり有益とはいえない。私たちは、テレビや新聞で報道されるといつといつそんな目で見がちになりますが、「問題だ、問題だ」などとあまり騒ぎすぎないほうがよいでしょう。

日本の過去の家族の形が少し壊れてきているといえるでしょう。

お父さんとお母さんの関係がどのように子供に関係しているのか。父母の関係がうまくいかなくなることによつて、親育てることが子供には大事なことで、大人が言つてあげることが大事なのです。

いい子だからとか級長をやつているから価値があるんじゃないんだ。生きてい



ること、それだけで価値のある素晴らしい人間なんだよということを、言葉や態度で示してあげることがとても大事なのです。これを、無条件の承認といいます。無条件に愛する、認めるということです。驚くべきことは、子供自身が大人がこれ言わなくとも自分がどうなればいいかを知っているということ。そして、大人がそこで子供のなかに問題を見つけようとするスタンスをとるか、子供のなかにその子がより良くやつていくための知識と力がちゃんとあるんだというふうに信じるスタンスをとるかでは、その後の展開が大きく変わつていくはずです。問われているのは、大人が子供の何を信じていてるかでしょう。

これ、無条件の承認といいます。無条件に愛する、認めるということです。驚くべきことは、子供自身が大人があれこれ言わなくとも自分がどうなればいいかを知っているということ。そして、大人がそこで子供のなかに問題を見つけようとするスタンスをとるか、子供のなかにその子がより良くやつていくための知識と力がちゃんとあるんだというふうに信じるスタンスをとるかでは、その後の展開が大きく変わつていくはずです。問われているのは、大人が子供の何を信じていてるかでしょう。

夏の交通事故防止運動

~7月22(木)~7月31日(土)までの10日間~

スローガン

「さわやかに
ゆとりとマナーで
防ぐ事故」

和島村の高齢者福祉（特別養護老人ホーム）について、投書がありましたのでお答えします。

Q 特別養護老人ホームの入所待ちの人数について

お聞きしたいのですが。

A 平成11年5月末現在で、特別養護老人ホームの入所待ちの人数は5人です。6月に1名分が空きましたので、平成11年6月末現在では4人となりました。三島郡内での入所待ちの人数は越路町が一番少なく、他和島村は2番目に少なく、他は数十人となっています。しかも、この4人の方も現在は老人保健施設に入所中です。

Q 特別養護老人ホームの入所待ちの日数について

お聞きしたいのですが。

A 入所待ちと判定された人の中で1名の方が数年前から入所の順番が来ても家事の事情で辞退を切り返されているために、全体として入所待ちの日数が長いという結果になっています。

7月11日は和島村議会議員一般選挙の投票日です

みんな寄つてきなせや
く上桐リハビリ

「足腰が悪くとも、車イスでも公会堂へ出てきて心も体も元気でいてほしい！」

このたび、上桐公会堂では段差の解消、トイレの手すり設置、そして、玄関には立派なスロープが完成しました。

「みんないづれ年をとるのだか

ら……。やんきやらこつてー」と区長さん。

上桐リハビリは地区の皆さんのがたたかい目に見守られ、支えられて2年目を迎えています。現在は10名前後のボランティアさんと共に楽しくやっています。

「皆、順番だ。いずれ自分も年をとる。その時はこのリハビリに

きたい。だから今できることを少しでもお手伝いしたい」とボランティアさんは日々に言われます。

「近い将来、上桐リハビリは地区の皆さんで運営していくぞうだなあ」と頼もしく感じているこの頃です。

健常者も身障者も、そしてお年寄りも、みんなが安心して暮らせるためにバリヤフリーがもつと、もつと進むといいですね。

健常者も身障者も、そしてお年寄りも、みんなが安心して暮らせるためにバリヤフリーがもつと、もつと進むといいですね。



◎老人保健制度加入者の皆さん、東北電力から街路灯の寄贈を受けた場合に医療機関（院外処方せんが発行されたときは、保険薬局）に支払うこととされている薬剤一部負担金は、平成11年7月1日より、国が皆さんに代わって支払うこととなります。

※ただし、外来の診療に関する一部負担金（1日につき530円）は、従来どおり医療機関へ支払うことが必要です。

◎不明な点などがありましたら、居住地の市町村までお問い合わせください。

これは材木を運ぶ方法の「鉄砲流し」からきたとされる呼び名です。「鉄砲堰」と呼ばれる堰を作つて水をせきとめ、大量の材木を集めながら堰を切つて、ドーンと下流へ押し流しますが、沿岸を傷つけるため、現在は行われていません。

人為的な運材法「鉄砲流し」が、自然災害の名称「鉄砲水」を生んだことになるわけです。

鉄砲水

「鉄砲を打つ」という大言壯語するといった意

言葉の履歴書

自衛官募集

防衛庁では、平成11年度自衛官を募集しています。

募集種目	資格	受付期間	試験期間
2等陸・海・空士	18歳以上 27歳未満の男女	年間を通じて行っています	受付後に指定します
曹候補士	18歳以上 27歳未満の男女	8月2日～9月10日	一次試験 9月18日
一般曹候補学生	18歳以上 24歳未満の男女	8月2日～9月10日	一次試験 9月18日
航空学生	高卒（見込） 21歳未満の男女	8月2日～9月10日	一次試験 9月23日
看護学生	高卒（見込） 21歳未満の女子	9月14日～10月13日	一次試験 10月28日
防衛大学校学生（一般）	高卒（見込） 21歳未満の男女	9月14日～10月13日	一次試験 11月13～14日
防衛大学校学生（推薦）	高卒（見込） 21歳未満の男女 推薦については高等学校長の推薦等、別途資格が必要です	9月6日～9月10日	一次試験 9月18～19日
防衛医科大学校学生	高卒（見込） 21歳未満の男女	9月14日～10月13日	11月6～7日

詳しいお問い合わせは
自衛隊新潟地方連絡部柏崎募集事務所
☎0257-24-3000

第18回 わしまつり

7月24日（土）花火大会

7月25日（日）
今年は「野球場」が会場です！

- ・BSNラジオ公開録音
『吉田恵美の演歌でワッショイ！！』
- ハワイアン90披露・カラオケ大会も行います。
- ・民謡流し・仮装大会
大勢の方々の参加をお待ちしています！
- ・三古農村地域生活アドバイザー
三角ちまきを作つて販売します！
- ・和島村商工会成年部
ふれあい動物園
- ・和島村酒小売人組合
生ビールの販売をします。

その他にもイベントを計画していますのでお楽しみに!!



東北電力から街路灯の寄贈

平成11年度 航空防除実施のお知らせ

和島村病害虫防除協議会

平成11年度のヘリコプターによる農薬散布を下記のとおり実施しますので、皆様のご協力をお願いします。

実施日程等

※散布地域 水田全域

期日	機数	対象病害虫名	使用農薬
7月18日 (日)	中型 3機	穂いもち カメ虫 紋枯病 ウンカ、イナゴ	・カスラブジョーカーDH ・モンガードゾル
8月1日 (日)	中型 3機	穂いもち ウンカ、カメ虫	・プラシンゾル ・スミチオン乳剤

※散布時間：日の出～午前9時30分頃まで。

※病害虫の発生状況によっては、使用農薬を変更する場合があります。

注意事項

- 薬剤が自動車につくとシミになりますので、散布中はヘリコプターの下を通らないで下さい。薬剤がかかったと思われる場合は、できる限り早く水洗いして下さい。責任を負えない様な場合もあります。駐車中は車庫に入れるかシートやビニール等で覆をして下さい。
- 散布時は幼児や学童が通り抜けしないよう十分注意して下さい。
- 散布直前に水戻口に止水し、排水路を通じ公共用水域等への農薬成分の流出を未然に防止する為、散布後3日～5日後程度は止水を継続して下さい。

※詳しくは各世帯に配布される「航空防除実施のお知らせ」をご覧下さい。